

SOKA TOURISM GUIDEBOOK

草加市

草加市観光ガイドブック

さんぽもグルメも楽しめる

どこか懐かしくて新しいまちへ



草加市 まるっとどんなまち？

埼玉県東南部に位置し、東京都足立区と隣接する草加市は、綾瀬川沿いに広がる水と緑に恵まれた街。江戸時代には宿場町として栄え、かの「おくのほそ道」にも草加という地名が登場します。草加せんべい発祥の地として全国的に知られていますが、子どもと一緒に過ごせるスポットやリノベーションされたお店も増えています。新旧の文化が織り成す草加の魅力にぜひ触れてみてください。



綾瀬川 エリア

北部の綾瀬川の右岸一帯。流域は、水鳥や魚が戯れる生き物の宝庫で、四季折々の風景が楽しめます。

今様・草加宿 エリア

市の中心部。日光街道の宿場として栄えた草加宿をはじめ、草加松原など、歴史を感じるエリアです。



草加へのアクセス



東武スカイツリーライン浅草駅から
草加駅まで約25分



東京外環自動車道草加 ICから
草加市街地まで約4km



柿木・そうか公園 エリア

市北部の東側エリア。そうか公園の西側、八条用水沿いの桜並木は市の桜の名所のひとつとなっています。



葛西用水 エリア

市東側、日本三大農業用水と称された葛西用水の名残が見られます。新橋付近は桜の名所となっています。

谷塚 エリア

市南部、地域の歴史や周辺の自然と調和する個性的なデザインが施された「辰井川十橋」が架かるエリアです。



Tips

ご存じですか？ 草加の三大地場産業

草加市には「せんべい」「皮革」「ゆかた染め」という三大地場産業があります。「伝統産業展示室 ぱりっせ」(▶P.11)ではこれらに関する展示を行っているのぜひ足を運んでみてください。

■せんべい

せんべいといえば草加せんべい。こんがり焼いたうるち米100%の生地し、しょう油の香りがたまりません。

■皮革

昭和初期より、草加では皮革を扱う業者が多く、原皮の扱いから染色・裁断・裁縫、最終製品までの工程がすべてそろっています。

■ゆかた染め

県の伝統的手工芸品に指定されている伝統産品。注染技法による深く鮮やかに染め抜かれた反物や手拭いは、飽きのこない銘品です。



草加を楽しむ
Special Feature

歴史と文化のまち 草加松原&旧町を訪ねて

松並木が続く綾瀬川沿いは「おくのほそ道の風景地 草加松原」として国の名勝にも指定される風光明媚なエリア。その草加松原へと続く旧日光街道沿いに広がる旧町地区には歴史的な建造物が点在し、宿場町の風情を今に伝えています。草加が紡いできた歴史と文化を感じながら散策を楽しみましょう。

遊歩道にある百代橋。橋名は「おくのほそ道」の冒頭の「月日は百代の過客にして〜」にちなんで名付けられた

松尾芭蕉が著した『おくのほそ道』ゆかりの景勝地

草加松原 そうかまつばら

綾瀬川沿い約1.5kmにわたって松並木の遊歩道が続く草加松原。江戸時代から日光街道の名所として知られ、「おくのほそ道」の時代の雰囲気を感じられる景勝地です。遊歩道沿いには、矢立橋と百代橋という2つの太鼓橋のほか、水原秋桜子句碑、松尾芭蕉翁像などの見どころが点在。春には対岸を桜が彩り、散策する人々の目を楽しませてくれます。



草加松原南端の札幌河岸公園に建つ松尾芭蕉翁像（左）、春は綾瀬川沿いを桜が彩る（右）



3



多くの文人が行き交った
旧街道沿いに広がる

旧町界隈 きゅうちようかいわい

江戸時代の五街道のひとつ、日光街道沿いに広がる旧町地区には、国の登録有形文化財である藤城家をはじめとする歴史的な建造物や老舗の草加せんべい店が立ち並びます。近年はリノベーションによるまちづくりにも取り組んでおり、おしゃれなカフェやレストランも登場。新旧の文化が交差する、まち歩きが楽しいエリアです。



2

1. 江戸初期に創建されたと伝わる東福寺 [MAP P.9 D-2](#) 2. 明治期の町屋建築として貴重な藤城家 [MAP P.9 E-2](#) 3. 旧日光街道と草加松原の結節点にあるおせん公園には、「草加せんべい発祥の地」の石碑が立つ [MAP P.9 C-2](#)



茶店風休憩所などがあり、宿場の雰囲気を楽しめるおせん茶屋公園 [MAP P.9 D-2](#)



「おくのほそ道」の旅に随行した芭蕉の門人・河合曾良の像。おせん公園で見ることが出来る

[MAP P.9 C-2](#)

Experience

川面からのんびりと草加松原を望む 和舟の乗船体験

草加松原に沿って流れる綾瀬川は、かつて草加宿の発展とともに、河岸が整備され、江戸との物資輸送のために多くの舟が行き交っていました。草加市ではこうした歴史的背景を踏まえて、市民活動団体と連携して、和舟の乗船体験を実施しています。往時に思いを馳せ、和舟に乗って川面から草加松原を眺めてみませんか。運航は月1回程度、当日受付の先着順で、乗船料は無料です。

問い合わせ 草加市文化観光課
TEL 048-922-2403 (直通)

運行日 月に1回程度
(12～翌2月を除く)

乗り場 綾瀬川第2ラグーン
(草加市松江 1-10)

[MAP P.8 B-2](#)



遊歩道に架かるもうひとつの太鼓橋・矢立橋。こちらの名前の由来も「おくのほそ道」から

Pick up

埼玉県初の鉄筋コンクリート造りの校舎 草加市立歴史民俗資料館 そうかしりつれきしみんぞくしりょうかん

大正15(1926)年、埼玉県で初めて建てられた鉄筋コンクリート造りの校舎は、もとは草加小学校として使用されてきました。昭和58(1983)年に草加市の文化財保護の拠点施設として生まれ変わり、現在は歴史民俗に関する資料も展示されています。平成20(2008)年には国の有形文化財として登録されました。

所在地 草加市住吉 1-11-29 TEL 048-922-0402

開館時間 9:00～16:30

休館日 月曜(祝日の場合は翌日)

入館料 無料

[MAP P.9 D-2](#)



草加を楽しむ
Special Feature

親子が笑顔になるまち 子どもと一緒にでかけよう

緑豊かな草加市には広々とした公園も多く、親子で楽しいひと時が過ごせるスポットがたくさんあります。子どもが思い切り体を動かしてあそべるスポットから、親子で安心して過ごせる施設まで、その一部をご紹介します。



「ton ton' s toy ちいさな木のおへや」で談笑するお母さんたちと自由にあそぶ子どもたち

親子のあそび場や子ども連れでも安心のカフェも ton ton's toy ちいさな木のおへや (シェアアトリエ つなぐば内) トントnstoy ちいさな木のおへや

「仕事につながる」「母親につながる」「地域につながる」の3つを軸にした「シェアアトリエ つなぐば」の2階にあり、親子でさまざまなあそびを体験できます(有料)。1階には子ども連れで日替わりランチを楽しめる「アトリエカフェ つなぐば」(▶P.14)もあります。

八幡西公園に隣接する
シェアアトリエ つなぐば

所在地 草加市八幡町 935-4
営業時間 施設・開催内容により異なる
定休日 不定休
MAP 裏表紙 B-1



交流を通して子どもの豊かな精神を育む 草加市立松原児童青少年交流センター 「miraton」

そうかしりつまつばらじどうせいしゅうねんこうりゅうセンター ミラトン

子どもと30歳までの若者を中心に、誰でも集え、交流できる場所を目指して造られた施設です。施設内には、小さな子ども連れでも過ごしやすい「ごろごろコーナー」や「おやこルーム」のほか、「創作工房」「ダンス室」「音楽室」「ホール」など、子どもたちのさまざまな活動を支援するスペースも設置されています。

所在地 草加市松原 4-4-3 TEL 048-941-0031
開館時間 9:00～21:00(ただし小学生は夕焼けチャイム、中学生は19:00まで)
定休日 なし
MAP 裏表紙 B-2



ガラス張りの開放的な建物。フローリングの「おやこルーム」(下左)、リビングのように過ごせる「ごろごろコーナー」(下右)



約4.1ヘクタールの公園。対岸の松並木とはハーブ橋でつながっている

市内の中央に位置し お祭りやイベントも多数開催 まつばら綾瀬川公園

まつばらあやせがわこうえん

綾瀬川をはさんで対岸に草加松原を望む公園です。園内には、親水ラグーンや、せせらぎ、広場が設けられ、市民の憩いの場となっています。草加市のほぼ中央に位置しており、「草加ぶささら祭り」や「春の子どもフェスタ」をはじめとしたイベントの会場としても使用され、開催時には、大勢の来園者でにぎわいます。

所在地 草加市松江 1-10 MAP P.8 B-2

自然とスポーツを満喫、草加市でいちばん広い公園

そうか公園 そうかこうえん

一面に芝生が広がる自由広場、桜並木や修景池をはじめ、遊具広場、ジョギングコース、テニスコート、キャンプ場、登録制ドッグラン広場などが整備された総面積17.8ヘクタールの総合公園。季節を体感しながら大自然を楽しめます。



所在地 草加市柿木町 272-1 TEL 048-931-9833 MAP 裏表紙 C-1

松原団地建て替えて生まれた公園

松原団地記念公園 まつばらだんちきねんこうえん

松原団地地区の拠点として整備された公園。旧団地のモザイクタイルを保存・再生したメモリアルベンチをはじめ、遊具広場、芝生広場などが親しまれています。地域交流の場を創出するイベントなども開催しています。



所在地 草加市松原 3-1638-6
MAP 裏表紙 B-2



季節のイベント

地域を盛り上げる
「草加商工会議所まつり」

春に行われる
「子どもフェスタ」

大盛況の
「草加ぶささら祭り」

夏の訪れを感じる
「草加朝顔市」

これらの公園には
キッチンカーが
出店しています。



地域の大人が運営する、子どもが主役のあそび場 冒険松原あそび場 ぼうげんまつばらあそびば

「子どもに自由なあそび場を」との思いから、地域の大人たちが見守りながら運営するあそび場です。「自分の責任で自由にあそぶ」をモットーに自ら考え、工夫して廃材や工具などを使って何かを作ったり、たき火や木登り、水あそびなどができます。



ロープの使い方を工夫したり、ノコギリにチャレンジしたり、子どもたちの「やってみよう」がかなう

所在地 草加市松江 1-1-23 (草加市文化会館横)
TEL 048-935-7383
開放時間 11:00～夕焼けチャイム(土・日曜は10:00～)
定休日 火・水曜 MAP P.8 A-1



おすすめコースでめぐる

草加宿 まち歩き

草加駅をスタートし、旧日光街道から草加松原をめぐる、獨協大学前駅を目指す約3kmのコース。ルート沿いの文化財や石碑を眺めて歴史を感じ、草加松原では四季折々の景観を楽しむことができます。疲れたらお休み処やカフェでひと休み。多くの旅人が行き交った草加宿に思いを馳せながら、のんびり歩いてみましょう。

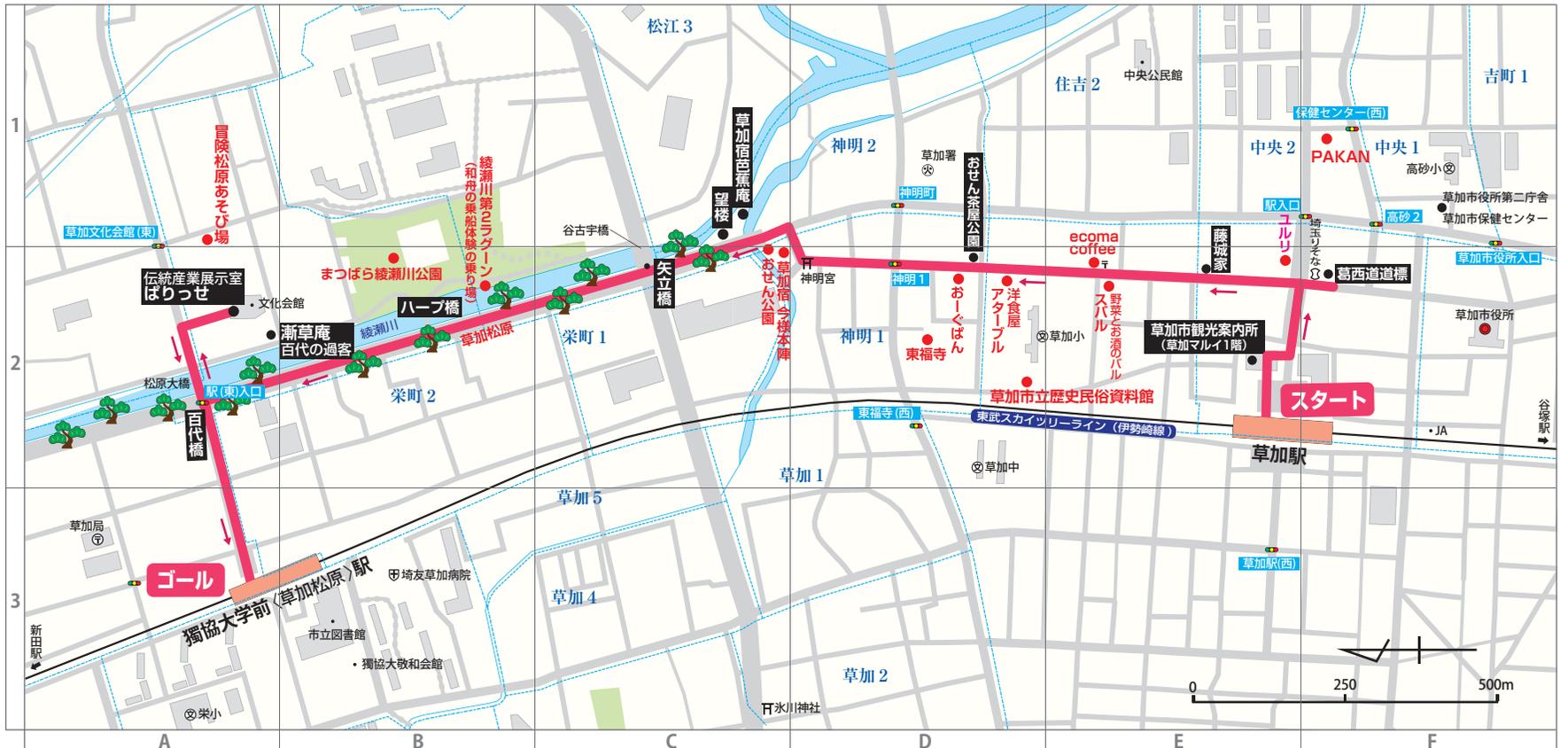
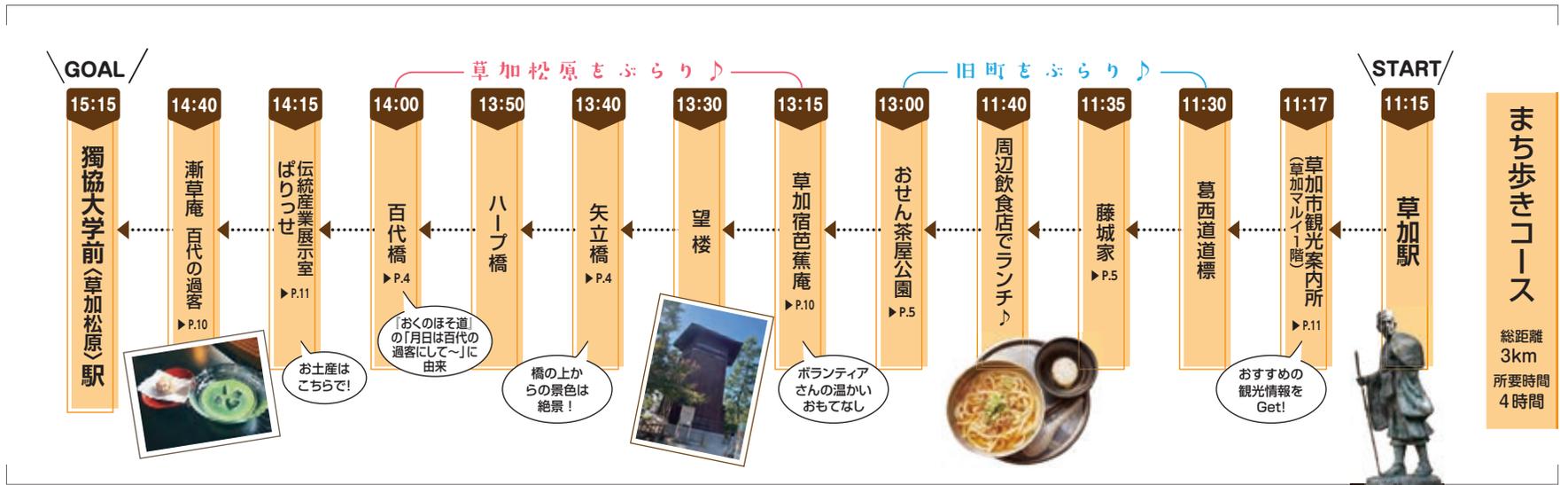
Tips

観光ガイド承ります！ 草加宿案内人の会



旅人が往来したかつての雰囲気を残す草加宿、百年の年輪を刻む古松の並ぶ草加松原。訪れる人にその歴史や魅力を語って伝えてくれるのが草加宿案内人の会によるガイドツアーです。草加宿や草加松原を歩いてめぐる7つのコースがあり、いずれも所要1～3時間程度。5人以上なら少人数でも催行。希望すれば、草加せんべい焼き体験(有料)もできます。

申し込み先 草加市観光案内所
TEL 048-999-5970 FAX 048-999-5970
方法 5名以上で、1週間前までに要予約
ガイド料 無料
(資料代 100円/1名)



さんぽ途中に立ち寄りたい お休み処&お土産店

草加松原の周辺にある江戸の雰囲気を感じられるお休み処や、草加せんべいや地場野菜などの特産品が購入できるお土産店をご紹介します。散策しながら草加の歴史や伝統、グルメを体感しましょう。



建物の周りには季節ごとに味わいのある日本庭園がある。抹茶・上生菓子のセットは500円

お休み処を備えた数寄屋建築で和の文化に親しむ

漸草庵 百代の過客

ぜんそうあん はくたいのかかく

草加市文化会館の敷地内に建てられた茶道、華道などの和の文化を発信する施設です。建物は日本文学者のドナルド・キーン氏が命名した木造平屋建ての数寄屋建築。同施設内には、気軽に立ち寄れるお休み処も備え、休憩所として利用できるほか、有料で呈茶サービスも行っています。



茶道や華道の催事も行われる桜の間

所在地 草加市松江 1-1-5 草加市文化会館内
TEL 048-931-9325 (草加市文化会館)
開館時間 9:00 ~ 21:30
お休み処の営業時間は 10:00 ~ 16:00
定休日 第1水曜、臨時休あり
MAP P.8 A-2



市民ボランティアによるおもてなし空間

草加宿 芭蕉庵

そうかしゆくばしょうあん

埼玉県産のスギやヒノキを使用した休憩舎を改修し、札幌河岸公園内に設けられたお休み処。市民ボランティアによる運営で、草加せんべいや皮革製品などの地場産品の販売や、草加松原の観光案内を行っています。散策途中のひと休みにも最適です。



草加せんべいはもちろん、革細工の小物なども販売



望楼のすぐそば。草加を訪れる人々に「ホッとできる空間」を提供するおもてなしが好評

所在地 草加市神明 2-5-1
TEL 048-948-6882
営業時間 10:30 ~ 16:00
定休日 月曜 (祝日の場合は翌日)
MAP P.9 C-1



草加の三大地場産業を学べせんべいや皮革小物も購入可能

伝統産業展示室 ぱりっせ

でんとうさんぎょうてんじじつ ぱりっせ

草加の地場産業である「せんべい」「皮革」「ゆかた染め」に関する展示を行っている施設。併設のアンテナショップ「ぱりっせ」では、市内にあるせんべい店の商品や皮革製品の小物・バッグなども購入できます。不定期でレザークラフト体験やせんべい手焼き体験も開催しています。

所在地 草加市松江 1-1-5 草加市文化会館
コミュニティー棟 1階
TEL 048-931-1970
営業時間 10:00 ~ 17:00
定休日 第1水曜、臨時休あり
MAP P.8 A-2



アンテナショップ「ぱりっせ」。草加せんべいの詰め合わせセットなども販売中



地場産業の歴史や製造工程を紹介する見ごたえ十分の展示



朝採り野菜、卵や果物、お米、市内の名産品などが所狭くと並び

産直野菜や地元作家の雑貨で草加のまちを盛り上げる

草加宿 今様本陣

そうかしゆくいまようほんじん

旧日光街道と草加松原の結節点となる場所に、にぎわいの場としてオープンした施設です。1階は、「川」の駅そうか村「市場」として、新鮮な地場野菜をはじめ、地元作家による雑貨や、市内の名産品、日光街道・東北の物産品などを販売しています。お休み処も併設されており、コーヒーなどで、ほっと一息つけるスペースとなっています。2階のレンタルスペースではイベントなども開催。



旧町と草加松原をつなぐ場所に建つ

所在地 草加市神明 1-6-18
TEL 048-969-4731
営業時間 11:00 ~ 16:00
定休日 なし
MAP P.9 C-2



Pick up

草加の観光情報はここでチェック!

草加市観光案内所 そうかしかんこうあんないじょ



草加マルイの1階にある観光案内所では、草加松原などの観光スポットやイベント情報の案内、デジタルサイネージによる情報発信、各種観光パンフレットの配布などを行っています。ガイドボランティア「草加宿案内人の会」(▶P.8)によるまち歩きガイドもこちらで受付中。草加駅の目の前にあるので、草加に到着したら、散策の前に立ち寄ってみましょう。

所在地 草加市高砂 2-9-1 草加マルイ 1階
TEL 048-999-5970
営業時間 10:30 ~ 17:00
定休日 草加マルイの休館日
MAP P.9 E-2



Recommend
Spot

おしゃれで居心地のいいリノベのお店 レストラン&カフェ&パン屋

草加市では公共空間や遊休不動産を活用した「そうかりノベーションまちづくり」に取り組んでおり、市内にはリノベーションされた個性豊かなレストランやショップが点在しています。散歩途中で立ち寄ってみてはいかがでしょうか？

旬の野菜のおいさを届ける JAS認証オーガニックレストラン

野菜とお酒のバル スバル

やさいとおさけのバル スバル

元寿司屋をリノベーションしており、一枚板のカウンターが目を引きま。草加市のオーガニックファーム「チャヴィベルト」から仕入れた野菜を中心に、和食・洋食・エスニックとジャンルレスな料理を提供。日本酒、国内外の自然派ワイン、クラフトビールなど、お酒も豊富にラインナップしています。

所在地 草加市住吉 1-3-26 篠崎ビル1階
TEL 048-954-8928
営業時間 17:00～23:00 (L.O.22:30)
定休日 日曜 **MAP P.9 E-2**



1.人気メニューの「草加野菜の前菜盛り」。この日はスイスチャードとパクチーのサラダやカリフローレのピクルスなど 2.草加までの駅名と電車が描かれたオリジナルグラス 3.草加市出身の店主・田中さん。草加市が主催するリノベーションスクールの機にお店をオープン



旧日光街道沿い
にあり、道路をは
さんだ向いには
「ecoma coffee」
▶P.13)がある



平日限定のアターブルランチ。仕入れによって内容は変更

所在地 草加市住吉 1-11-66 TEL 048-951-3036
営業時間 11:30～14:30 (L.O.14:00)、
18:00～22:00 (土・日曜、祝日は17:30～)
定休日 月曜 (祝日の場合は翌日)、不定休あり
MAP P.9 D-2



テーブル席、畳敷きの和室のほかに、ひとりでも立ち寄りやすいカウンター席も用意

子ども連れでもゆったり過ごせる 本格洋食レストラン

洋食屋 アターブル

ようしょくや アターブル

アンティークのテーブルやイスが配された店内は、温かみのある雰囲気。店の奥には和室があり、小さな子ども連れでもゆったり過ごせるのも魅力です。こだわりのデミグラスソースを使った洋食のほか、夜はワインとともに本格的なフレンチを楽しむことができます。



明るい光が入り込む店内。写真展などが開催されることもある



世界各国から厳選したコーヒーを味わえる スペシャルティコーヒーの専門店

ecoma coffee エコマコーヒー

手軽においしいコーヒーを味わえる「本日のおすすめ」のほか、銘柄と抽出方法を選ぶ「Brew Bar」を用意。コーヒー豆やティーバッグタイプのコーヒーも販売しています。草加ゆかりのアーティストによるパッケージも要チェックです。

所在地 草加市住吉 1-13-2
営業時間 7:00～19:00 (L.O.フード18:00、
ドリンク18:30、土・日曜、祝日は9:00～)
定休日 月曜 **MAP P.9 E-2**



「喫茶ミキ」の看板はリノベ前の店のもの。建物の記憶を残すためそのままにしてある

コーヒーのフレグランスやアロマを感じてもらうためにカップとサーバーで提供する場合もある(上)、コーヒー豆は200g1700円～、ティーバッグタイプは270円前後(右)



ふらりと立ち寄れる気軽さが魅力の カフェ&うどんスタンド

ユルリ

草加駅前のメインストリートと旧日光街道の交差点に位置する参画型コミュニティパーク「SOSOPARK」にあるカフェスタンド。ハンドドリップコーヒーなどのドリンクやソフトクリームの販売のほか、出汁にこだわったうどんも提供。金曜夜は「提灯ユルリ」として営業しており、お酒とつまみを楽しむこともできます。

所在地 草加市高砂 2-20-35 SOSOPARK
営業時間 11:30～19:00 (金曜は提灯ユルリとして21:00まで営業)

定休日 不定休
MAP P.9 E-2



1.肉うどんに温玉をトッピング!トッピングはほかにとろろ昆布や天かす、鬼おろしなどがある 2.飲食スペースはオープンエアな空間。カーテンが開められるスペースもあるので冬も安心 3.道沿いにあるスタンドなので気軽に立ち寄れる

Recommend
Spot

レストラン&カフェ&パン屋

隠れ家のような雰囲気のカフェで
コーヒーと手作りおやつでひと休み

PAKAN パカン

ヴィンテージの家具で統一されたセンスのよい店内で、のんびりとしたひと時を過ごすことができます。コーヒーは屋久島の「一湊珈琲焙煎所」のものを使用し、プリンやクッキーなどのおやつはすべて店内で手作りしたものです。コーヒー豆や音楽焼の器の販売なども行っています。



店があるのはマンションの半地下で、長らく空き店舗だったところをフルリノベ。テーブル席やカウンター席、一人掛けのソファ席などがあるので、お気に入りの席を見つけよう

所在地 草加市中央 2-2-20
営業時間 13:00 ~ 18:00 (L.O.17:45)
定休日 日~水曜 (変更の可能性あり)
MAP P.9 F-1



コーヒーとの相性も抜群の「吉川たまごのプリン」



地域の人々をつなぐカフェ シェアキッチンで日替わりランチを アトリエカフェ つなぐば

「シェアアトリエ つなぐば」のカフェスペース。その日の「ごはん係」がランチを、「おかし係」がデザートを提供しており、毎日違ったメニューが楽しめます。カフェ中央には子どもが自由に過ごせる小上がりがあり、店内のどこからでも子どもを見守れるのもポイントです。



ある日のごはん係「こにまるカフェ」の人参フライをメインにした野菜たっぷりのランチプレート

所在地 草加市八幡町 935-4
TEL 048-948-8240
営業時間 11:30 ~ 15:30 (金・土曜は~ 17:00)
定休日 日・月曜、祝日
MAP 裏表紙 B-1



築33年の2階建てアパートをリノベし、1階部分をカフェに。子ども連れに大人気で、店内には絵本やおもちゃの用意も

地域の人々の心を温かくする
“町のパン屋さん”

おーぐばん

旧日光街道沿いのおせん茶屋公園の向かいに建ち、菓子パンからハード系まで多品種のパンを取り揃えています。小麦粉は埼玉県産や北海道産だけでなく、フランス産小麦・ライ麦などの厳選したものを独自ブレンドするこだわりようで、季節により地元産の素材を使ったパンも登場します。



保育園の倉庫とレンタルスペースだった場所をリノベーションしたお店



ずらりとパンが並び店内。人気はカレーパンやクロワッサン、デニッシュなど

所在地 草加市神明 1-2-31
TEL 048-959-9202
営業時間 9:00 ~ 18:00 (売り切れ次第終了)
定休日 月曜、月1回日曜
MAP P.9 D-2



New Open

2024年春にオープンする2つのお店をご紹介します

どんな人でもおいしく食べられるパン

PAINRIRE パンリール

谷塚駅西口近くにオープン。店主は「2022パングランプリ東京」の健康パン部門でグランプリに輝いた実績を持ち、地元で採れた野菜などを使ったパンも販売する予定です。

所在地 草加市谷塚町 621
定休日 日・月曜
MAP 裏表紙 B-4



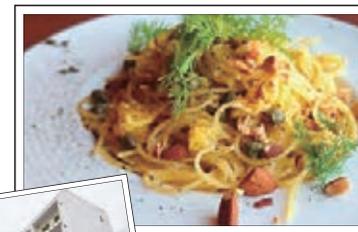
写真奥がパングランプリでも総賛された「パンリール」。外側まで柔らかい。ほかにさまざまなパンを取り扱い予定

草加の食材×イタリアの郷土料理

Tacasi タカジ

草加駅近くの線路沿いにある旧東武鉄道住宅に4月オープン予定のイタリア料理のレストラン。シェフ自ら野菜を育てながら、地元で生産された食材を使い、草加ならではの料理を提供予定。

所在地 草加市氷川町 40-1 A101
定休日 月曜、不定休あり
MAP 裏表紙 B-3



住宅をリノベした建物の1階。シェフ自慢の手打ちパスタも提供(料理の写真はイメージ)

草加市

草加市観光ガイドブック



SOKA

令和 6 (2024) 年 3 月発行

発行元：草加市 自治文化部 文化観光課 TEL：048-922-0151（代表） FAX：048-922-3406

※本誌掲載データは、各施設等の都合により予告なく変更になる場合があります。おでかけの際は、最新情報をご確認ください。

※休業日は定休日のみ表示し、臨時休業やお盆、年末年始の休みは除いております。

※掲載内容による損害等の補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。